

卵子老化 を越えて

本当のところ、
何歳まで
産めるの？

年齢が上がると、
卵子・精子・生まれる
子どもにどんな影響が？

出生前診断、不妊治療、高齢出産 ...
誤った情報による不安を解消するために

講師



かわい らん
河合蘭 氏

(出産専門ジャーナリスト)



〈受精卵の顕微鏡写真〉

「卵子老化の真実」
(文春新書)
著者の講演会！



第一子出産の平均年齢が 30 歳を超え、
4 人に 1 人が 35 歳以上の「高齢出産」と
されるいま。

不妊治療や出産をめぐる疑問をふくらませたり、
人知れず悩んでいる方も少なくないの
ではないでしょうか。

30 代、40 代の妊娠・出産について、ぜひ
知っておきたいことを、最新情報も含めてわか
りやすくお話しさせていただきます。

また、当館司書より関連図書や情報の
調べ方もご紹介します。

いつかは子どもを、と思うすべての女性におすすめ！
カップルや男性の参加もお待ちしています。

日時 2014年2月15日(土)
13:30~15:30 (13:00 開場)
会場 埼玉県立久喜図書館 視聴覚ホール
定員 100名 (無料、申込先着順)
申込み開始日 2013年12月25日(水)
主催/問合せ/申込み 埼玉県立久喜図書館

入場
無料

事前
申込

(詳細は裏へ)

講師プロフィール 河合蘭(かわいらん)氏

出産、不妊治療、新生児医療の現場取材してきた日本で唯一の出産専門フリージャーナリスト。1959年東京生まれ。カメラマンとして活動したのち、1986年より執筆活動を始める。国立大学法人東京医科歯科大学、聖路加看護大学大学院、茨城県立医療大学、日本赤十字助産師学校非常勤講師。講演、翻訳も多数。

3年超の年月をかけた著書「卵子老化の真実」(文春新書)は、「本当のことを知って勇気がわいた」「いつか産むであろう女性の必読書」と多くの読者から熱い感想が寄せられ、医療専門家からも高い評価を得て、韓国語版、中国語版の出版も決定。共同通信により配信されたシリーズ記事「いつ産みますか?妊娠力のきほん」も全国の新聞で好評、埼玉新聞でも連載された。

オフィシャルサイト <http://www.kawairan.com/>



埼玉県の
マスコット
コバトン

申込み・お問い合わせは 埼玉県立久喜図書館へ (下記のいずれかの方法で)

- 来館 久喜図書館 2階 貸出・返却カウンターへ
- 電話 0480-21-2659 (代表)
- FAX 0480-21-2791
- Eメール kuki-sizen@lib.pref.saitama.jp

『卵子老化を越えて 申込み』と記入して、

- ① お名前(ふりがな) ② 電話番号 ③ 在住市町村 ④ 年齢
を明記してお送りください。



* 個人情報は適切に管理し、この講座の運営以外の目的には使用しません。

不妊治療に関する 資料展示 同時開催!

今回の健康・医療情報講演会にあわせて「不妊治療」に関する資料展示を行います。

当館2階公開図書室の「展示コーナー」で、県立図書館所蔵の資料をご覧ください。

知って安心、調べて納得 埼玉県立久喜図書館の 健康・医療情報サービス



病気や薬、ご自身やご家族の健康管理について自ら情報を調べて判断したいという方のために、「健康・医療情報コーナー」を設置し、役立つ資料を集めました。

入門書から専門書まで約7,000冊の豊富な図書、雑誌、さらにお持ち帰りいただけるパンフレット類まで取り揃えています。司書が情報探しのお手伝いもします。

科学と芸術の 埼玉県立久喜図書館

〒346-8506 埼玉県久喜市下早見85-5

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

● JR・東武伊勢崎線久喜駅西口 徒歩 20分

● 市バスの時刻

(久喜駅西口) (市役所前)

12:00 発 → 12:06 着

12:57 発 → 13:10 着



携帯用 QRコード

